

建設経済情報「速報値」(9月報告)

平成13年9月10日

企画部 技術管理課

<東北地方の現況と見通し>

東北地方における建設経済の景気動向は、新設住宅着工において前年同月比1.3%増となったものの、公共工事請負金額、建設工事受注金額、建築物着工とも減少傾向となっている。
また、建設業の企業倒産も依然高水準にある。

8月における公共工事請負金額は前年同月比0.7%減の1,627億円となった。

6月の新設住宅着工は前年同月比1.3%の微増。建設業の倒産件数は37件と依然高水準。

<施工>	公共工事請負金額	建設工事受注金額	建築物着工床面積
	新設住宅着工戸数	12年度事業費等見込み額	
<労働>	建設労働需給の不足率		
<倒産>	企業倒産		
<景気>	企業短期経済観測	建設業景況	

施工

1. 公共工事請負金額(13年8月実績。東日本建設業保証)

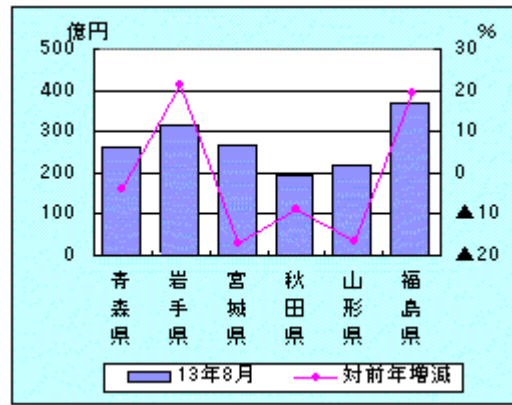
東北の公共工事請負金額計は、前年同月比で0.7%減の1,627億円となった。内訳は国(25.6%増)、公団・事業団等(3.5%増)、都道府県(5.5%増)が増加したものの、市区町村(3.4%減)及び地方公社(68.8%減)が減少となっている。

県別の前年同月比では、岩手県(21.5%増)、福島県(19.4%増)の増加が大きい。

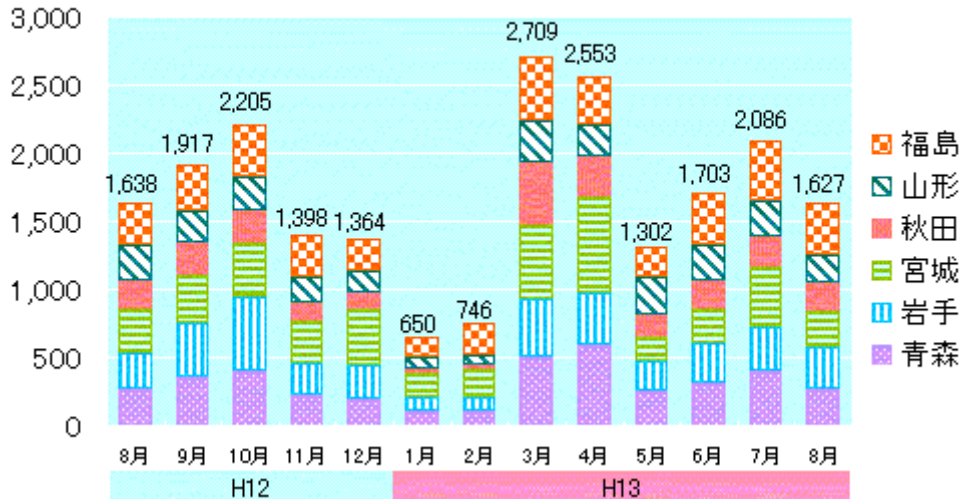
公共工事請負金額

単位: 億円, %

	13年8月	対前年同月増減
全国		
東北計	1,627	▲0.7
青森県	262	▲3.8
岩手県	316	+21.5
宮城県	267	▲17.0
秋田県	193	▲8.7
山形県	218	▲16.6
福島県	370	+19.4



公共工事請負金額の推移(東北)



2. 建設工事受注金額 (13年6月実績。国土交通省)

全国の受注高は5兆448億円で、前年同月比5.9%減となった。東北の受注高は3,145億円で前年同月比5.1%減となった。

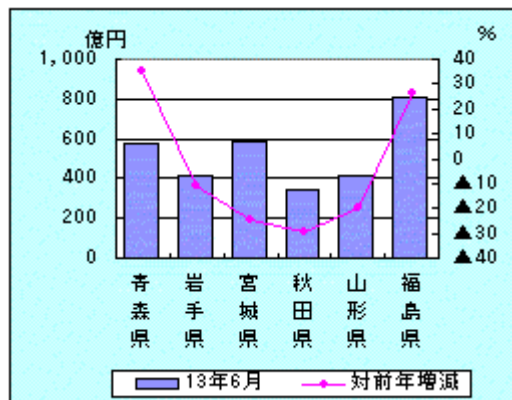
県別では、青森県 (35.1%増) 及び福島県 (26.2%) が増加したものの他県でいずれも減少となっている。

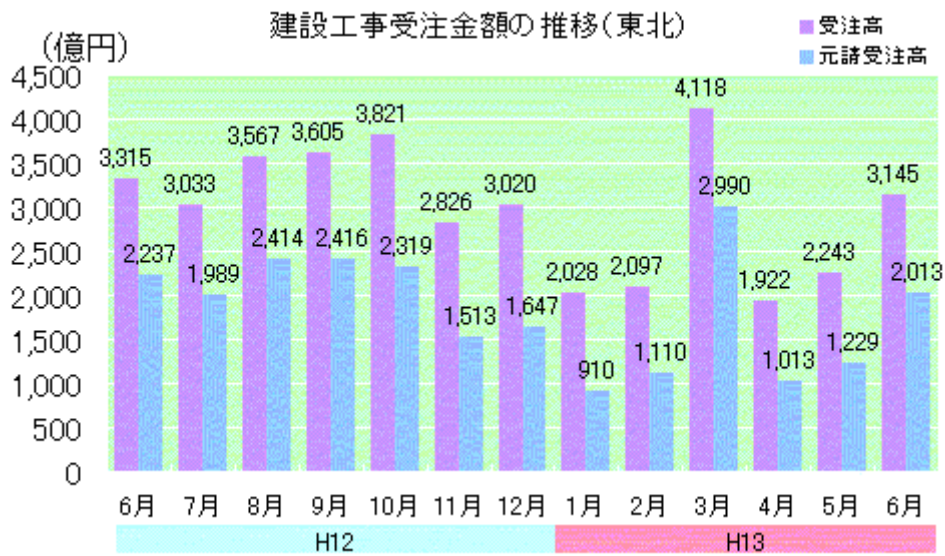
[→top](#)

建設工事受注金額

単位: 億円

13年6月	受注高計	対前年同月増減
全国	50,448	▲5.9
東北計	3,145	▲5.1
青森県	572	+35.1
岩手県	418	▲11.3
宮城県	586	▲24.7
秋田県	343	▲29.2
山形県	413	▲19.7
福島県	813	+26.2





3. 建築物着工床面積 (13年7月実績。国土交通省)

全国の建築物着工床面積は、前年同月比で居住用1.3%減、非居住用4.2%減と、ともに減少したため、全体では2.4%減の16,864千㎡となった。

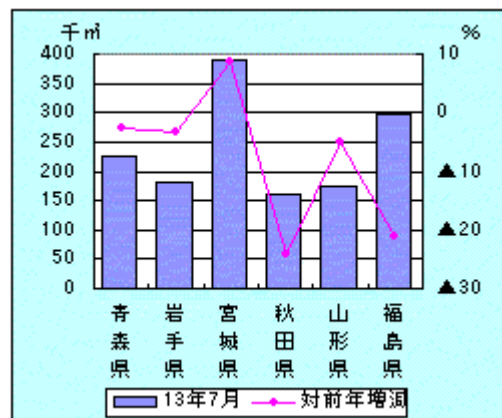
これに対して東北は前年同月比7.9%減の1,430千㎡となり、宮城県を除いて各県とも減少した。

[→top](#)

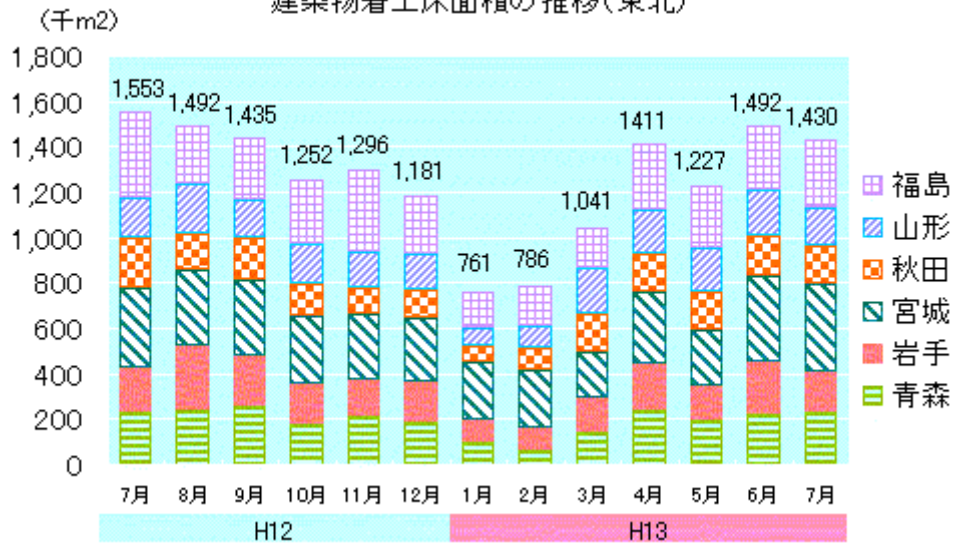
建築物着工床面積

単位:千㎡, %

	13年7月	対前年同月増減
全国	16,854	▲2.4
東北計	1,430	▲7.9
青森県	226	▲2.8
岩手県	181	▲3.4
宮城県	389	+8.5
秋田県	162	▲24.2
山形県	175	▲4.9
福島県	297	▲21.1



建築物着工床面積の推移(東北)



4. 新設住宅着工戸数 (13年7月実績。国土交通省)

全国の新設住宅着工戸数は、前年同月比で持家(9.5%減)は減少したが、貸家(12.8%増)、分譲住宅(3.2%増)が増加したため、全体では1.4%増の103,135戸となった。

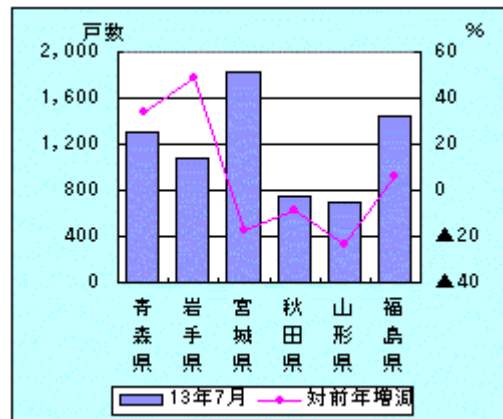
これに対して東北は前年同月比1.3%増の7,094戸となった。

[→top](#)

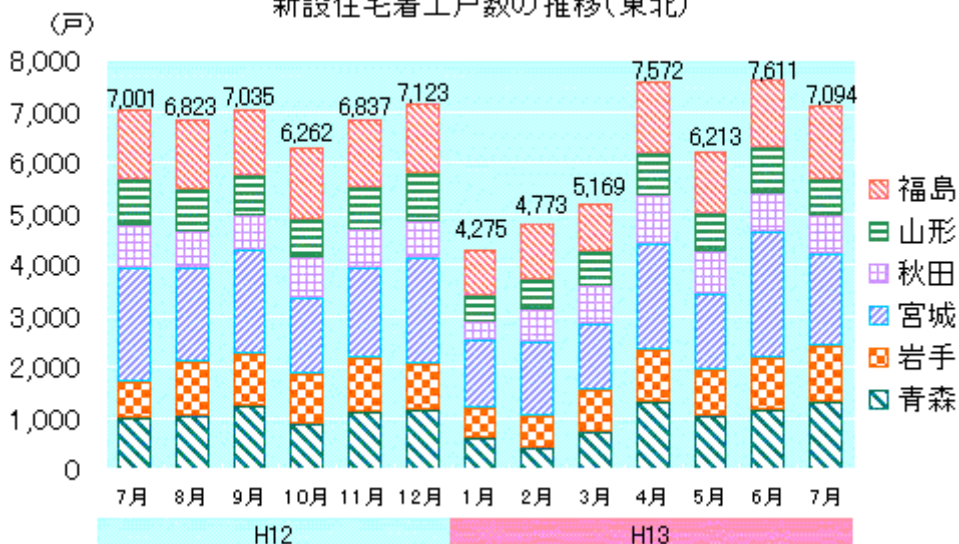
新設住宅着工戸数

単位：戸数、%

	13年7月	対前年同月増減
全国	103,135	+1.4
東北計	7,094	+1.3
青森県	1,296	+34.2
岩手県	1,084	+48.5
宮城県	1,818	▲17.8
秋田県	754	▲8.8
山形県	693	▲23.2
福島県	1,449	+6.3



新設住宅着工戸数の推移(東北)



5. 13年度事業費等見込み額 (13年8月20日の見通し。施行対策連絡協)

13年度における東北全体の事業費は2兆9,282億円、前年度精算額比は約15%減となる見込みである。本工事費は2兆6,505億円、前年度精算額比は約16%減となる見込みである。

なお上半期(4月~9月)における本工事費の発注計画額は、2兆1,658億円の見込みとなり、発注率は約82%である。

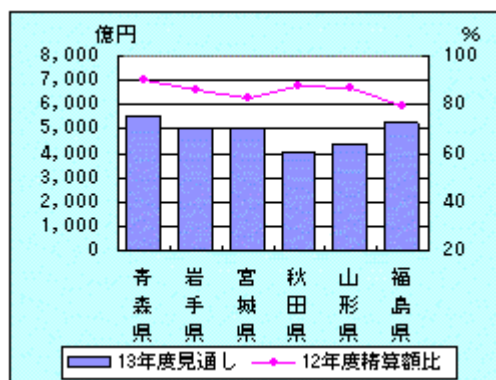
[→top](#)

13年度事業費等見込み額

1) 事業費

単位:億円.%

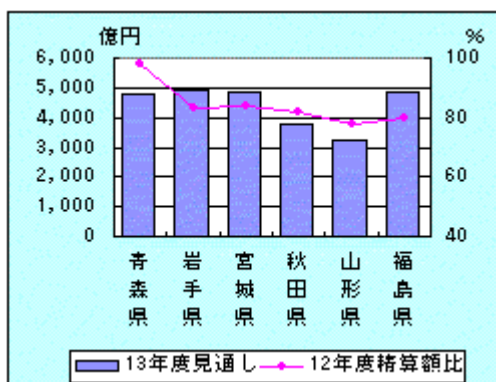
	13年度見通し	12年度精算額比
東北計	29,282	85.3
青森県	5,533	90.0
岩手県	5,027	86.3
宮城県	5,029	82.6
秋田県	4,055	87.3
山形県	4,361	87.2
福島県	5,276	79.5



2) 本工事費

単位:億円.%

	13年度見通し	12年度精算額比
東北計	26,505	83.9
青森県	4,785	98.1
岩手県	4,949	83.2
宮城県	4,872	83.7
秋田県	3,794	81.5
山形県	3,258	77.5
福島県	4,847	79.6



労働

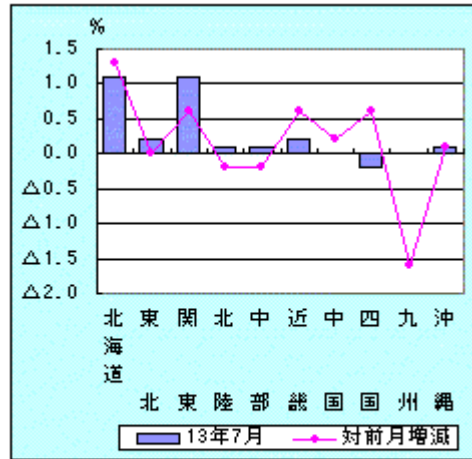
1. 建設労働需給の不足率（13年7月調査。国土交通省）

全国8職種計の不足率（季節調整値）は0.4%となり、不足傾向になっている。
これに対して東北管内における不足率は、0.2%の不足傾向にある。

[→top](#)

建設労働需給の不足率(8職種計。%)

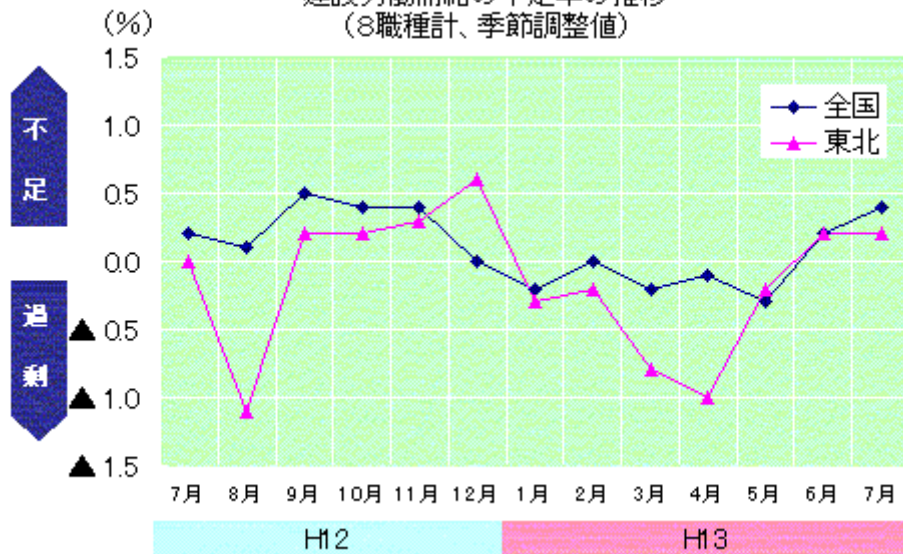
	13年7月	対前月増減
全国	0.4	-0.2
北海道	1.1	+1.3
東北	0.2	0.0
関東	1.1	+0.6
北陸	0.1	-0.2
中部	0.1	-0.2
近畿	0.2	+0.6
中国	0.0	+0.2
四国	△0.2	+0.6
九州	0.0	-1.6
沖縄	0.1	+0.1



<備考>

- 1)年月欄のプラスは不足,マイナス(△印)は過剰。季節調整値
- 2)対前月増減欄のプラス(+)は不足の方向へ、マイナス(-)は過剰の方向に変化。
- 3)8職種とは型枠工(土木、建築)、左官、とび工、鉄筋工(土木、建築)、電工、配管工。

建設労働需給の不足率の推移
(8職種計、季節調整値)



倒産

1. 企業倒産（13年8月実績。負債総額1,000万以上。東京商工リサーチ）

東北では9件の大型倒産があり、中堅以上の淘汰が進み、負債の大型化が進行している。
また、建設業の倒産件数は37件と産業別で最多となっている。

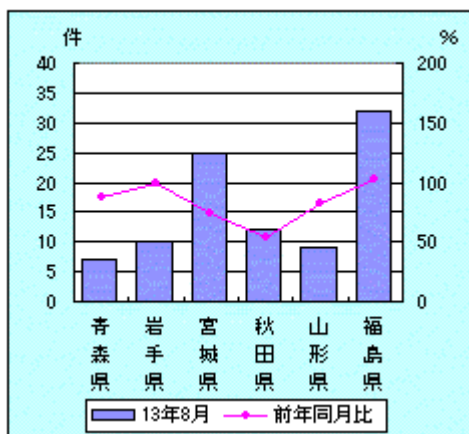
[→top](#)

企業倒産状況

1) 件数

単位:件.%

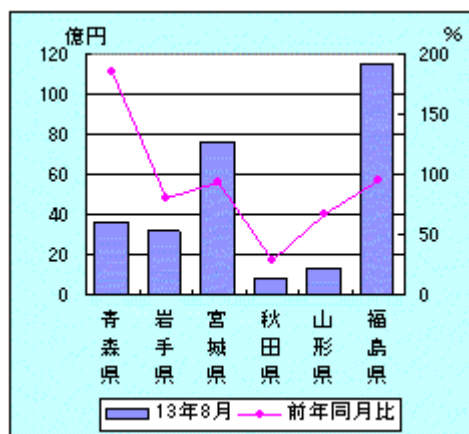
	13年8月	前年同月比
全 国		
東北計	95	81.9
青森県	7	87.5
岩手県	10	100.0
宮城県	25	73.5
秋田県	12	54.5
山形県	9	81.8
福島県	32	103.2
東北計のうち 建設業	37	100.0



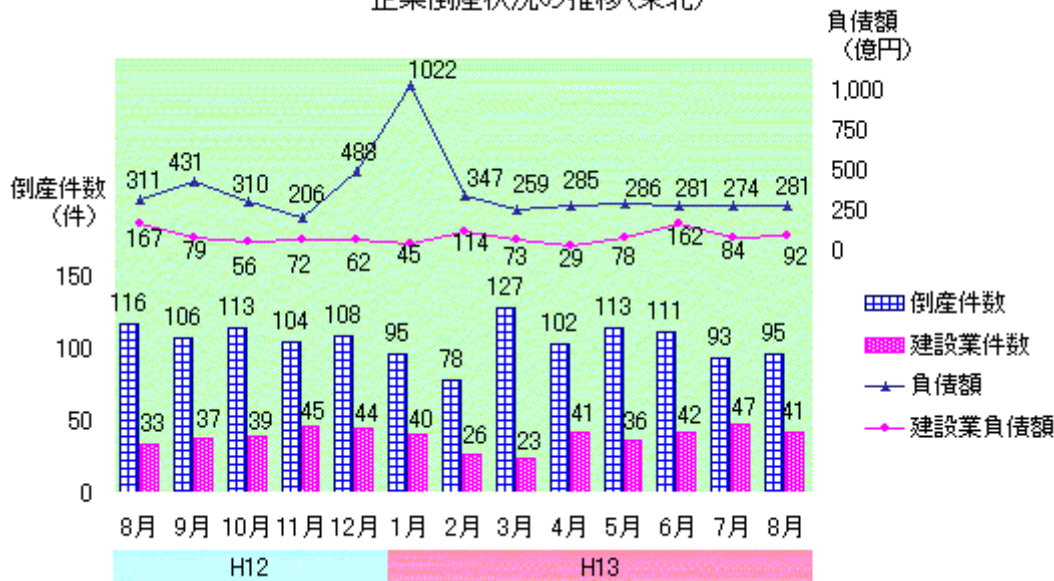
2) 負債額

単位:億円.%

	13年8月	前年同月比
全 国		
東北計	281	90.3
青森県	36	185.1
岩手県	32	80.2
宮城県	76	92.8
秋田県	8	28.9
山形県	13	67.5
福島県	115	95.0
東北計のうち 建設業	92	54.9



企業倒産状況の推移(東北)



1. 企業短期経済観測（13年6月調査。東北地区。日本銀行）

1) 業況判断

非製造業が僅かに改善した一方、製造業が大幅に悪化したため、全産業でも「悪い」超幅が拡大した。

製造業は、海外需要の減退等から、電気機械を中心に多くの業種で業況判断を大幅に後退させた。非製造業は、建設・不動産が悪化した一方、サービス・リース、運輸・倉庫が改善したことから、全体でも僅かに改善した。

2) 売上高・経常収益（13年度計画）

売上は横這い、利益は製造業を中心に減少に転じる見通し。

製造業は、前回調査（13年3月）以降、海外需要の減少等に伴い、電気機械を中心に幅広い業種で売上・利益を大幅に下方修正する動きが目立ったことから、3年振りの減収・減益計画となっている。

非製造業は、建設関連が引き続き減収・減益となる一方で、通信は増収・増益。この間、卸・小売も、販売単価の下落が進む中で、人件費等の削減効果や既往の出店効果を見込んで増収・増益を計画しており、非製造業全体としては増収・増益基調を維持する形となっている。

3) ソフトウェアを含む投資額（13年度計画）

減少に転じ、その幅は拡大した。製造業は、前回調査（13年3月）以降、電気機械で増産投資を中止する動きが相次いだこともあり、前年度を3割弱下回る計画となった。非製造業は、小売で今後の新規出店を抑制する計画にあることなどから、前年度比2割弱減少する見通し。なお、製造業、非製造業ともに、ソフトウェア投資については積極的に行う計画にある。

[→top](#)

2. 建設業景況（東日本建設業保証）

<概観>

東北6県の13年4月～6月期については、受注の減少傾向が弱まったと見ているが、7月～9月期は厳しい見通しをしている。

	実績（13年4月～6月）	見通し（13年7月～9月）
全国	短期借入金利は下降傾向に転じる	受注総額は減少傾向が強まる見通し
青森県	受注は減少傾向がやや強まる	収益は減少傾向が強まる見通し
岩手県	民間工事は減少傾向やや弱まっている	受注総額は減少傾向が強まる見通し
宮城県	資金繰りは厳しい傾向強まる	銀行等貸出は厳しい傾向強まる見通し
秋田県	官公庁工事は減少傾向が弱まっている	資金繰りは厳しい傾向が強まる見通し
山形県		

	受注総額は減少傾向が弱まっている	官公庁工事は減少傾向が強まる見通し
福島県	業況等は悪い傾向が弱まる	収益は減少傾向が続く見通し